

ローランドディー・ジー株式会社

2020年12月期 第2四半期
決算概要

2020年8月28日

 Roland

発表のポイント

■ 第2四半期 業績概要

- コロナ影響は受けながらも、**売上高は前回業績予想（5月時点）を上回り着地**
- 欧米ではプリンターの販売が想定を上回る

■ 通期業績予想の修正

- 足元の事業環境を踏まえ前提を見直し、**通期予想を上方修正**
- コロナ影響の進展を見て、必要に応じて再度修正する

■ 中長期の展望

- **アフターコロナ**の時代で勝ち続ける体質に進化
- **新規市場**の開拓を推進
- **選ばれるブランド**を目指して、顧客サポートを強化



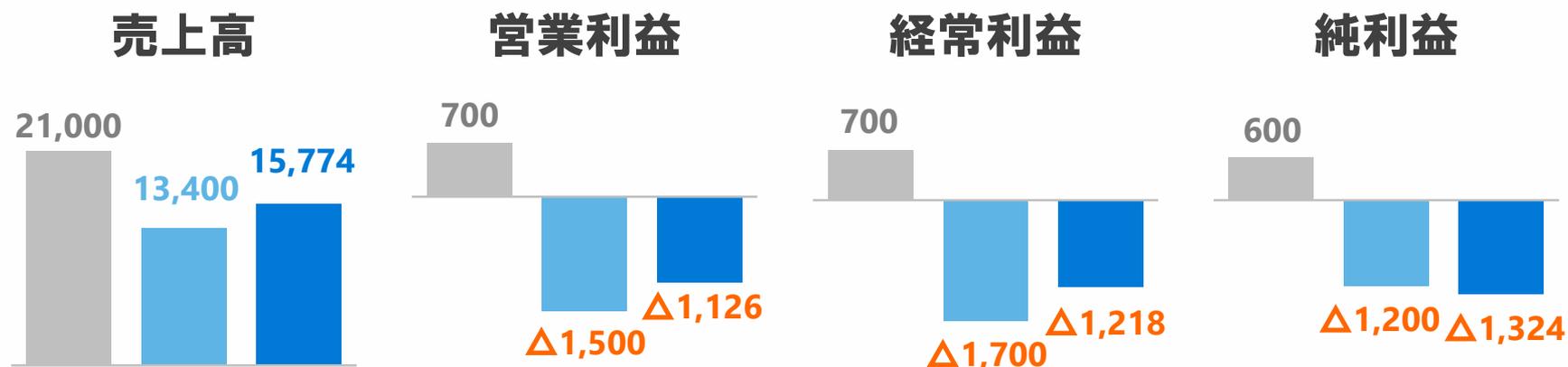
TrueVIS

VG2-640 VG2-540

第2四半期 業績概要

2020年12月期 第2四半期 業績 前回予想を上回り着地

- コロナ影響は受けながらも、売上高は前回業績予想(5月時点)を上回り着地
- 欧米ではプリンターの販売が想定を上回る



■ 期初予想 ■ 前回予想 (5月) ■ 実績

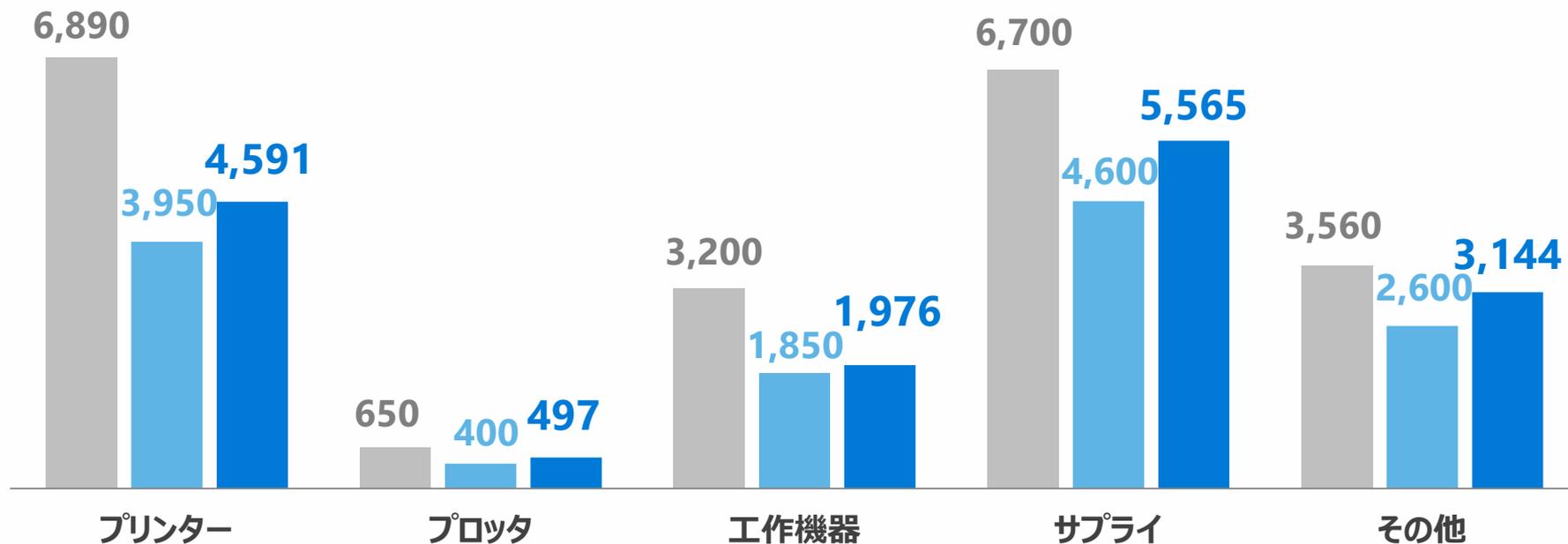
(単位：百万円)

※純利益は親会社株主に帰属する四半期純利益

2020年12月期 第2四半期 品目別売上高 予想比 プリンターおよびサプライが前回予想から上振れ

(単位：百万円)

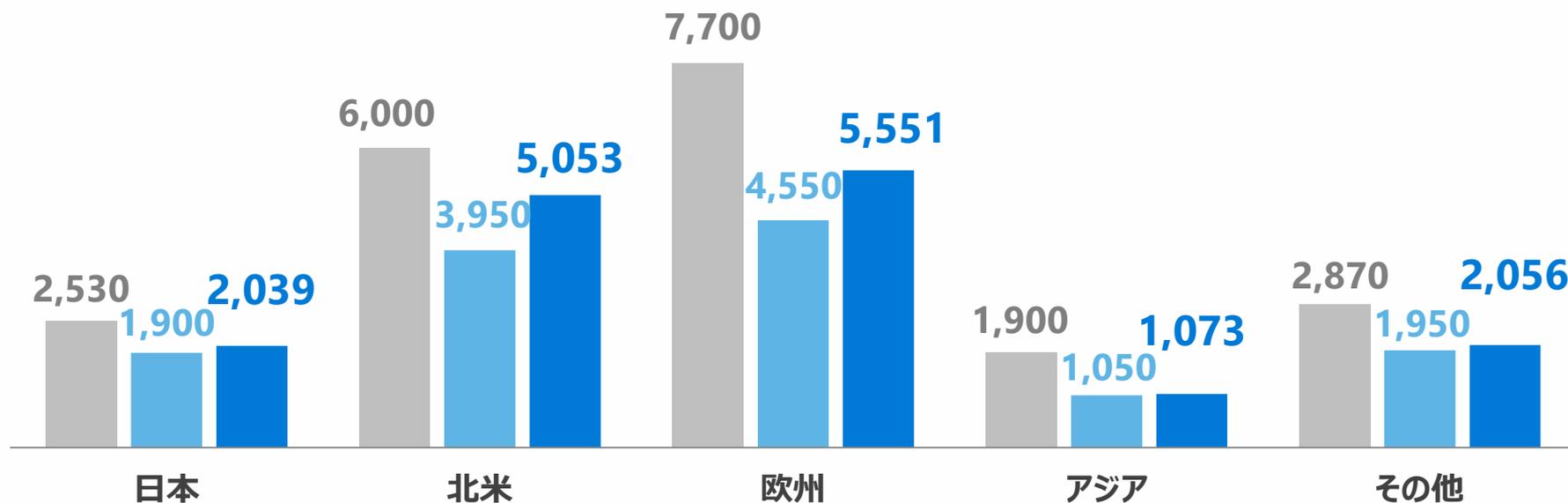
■ 期初予想 ■ 前回予想（5月） ■ 実績



2020年12月期 第2四半期 地域別売上高 予想比 北米・欧州が前回予想から上振れ

(単位：百万円)

■ 期初予想 ■ 前回予想（5月） ■ 実績

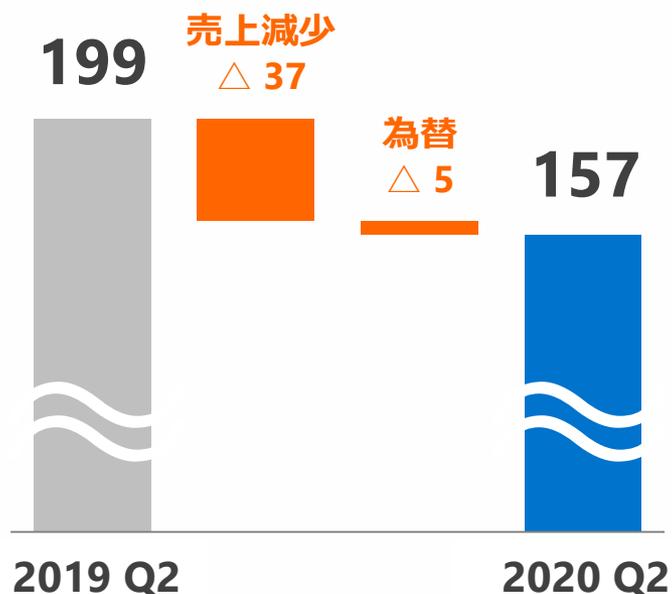


売上高・営業利益 増減要因 前年同期比

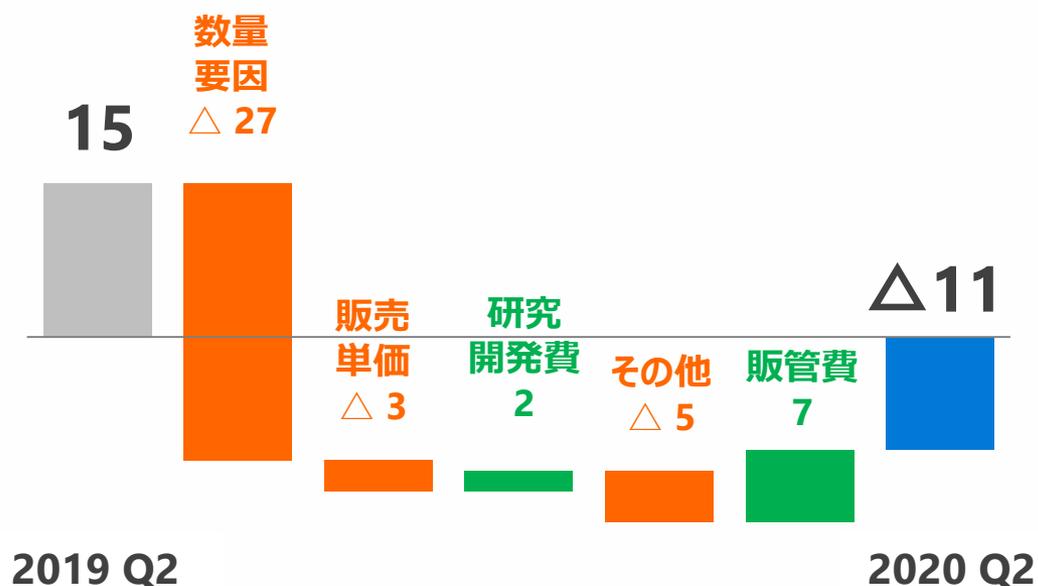
コロナ要因により減収減益、販管費の抑制により赤字を圧縮

(単位：億円)

売上高



営業利益



期中平均レート

(単位：円) 2019/Q2 2020/Q2

USD 110.06 108.30 98.4%

EUR 124.35 119.35 96.0%

要約連結貸借対照表(2020年6月30日現在)

健全なバランスシートを維持

総資産 335億36百万円

有利子負債総額 21億60百万円
(△7億20百万円)

- ✓ 現金・預金
△18億50百万円
- ✓ 受取手形及び売掛金
△10億43百万円
- ✓ たな卸資産
△10億32百万円

流動資産
231億35百万円

固定資産
104億円

資産の部

流動負債
69億66百万円

固定負債
35億10百万円

純資産
230億59百万円

自己資本比率 68.8%

負債・純資産の部

✓ 支払手形及び買掛金
△11億33百万円

✓ 長期借入金
△7億20百万円

✓ 利益剰余金
△16億40百万円

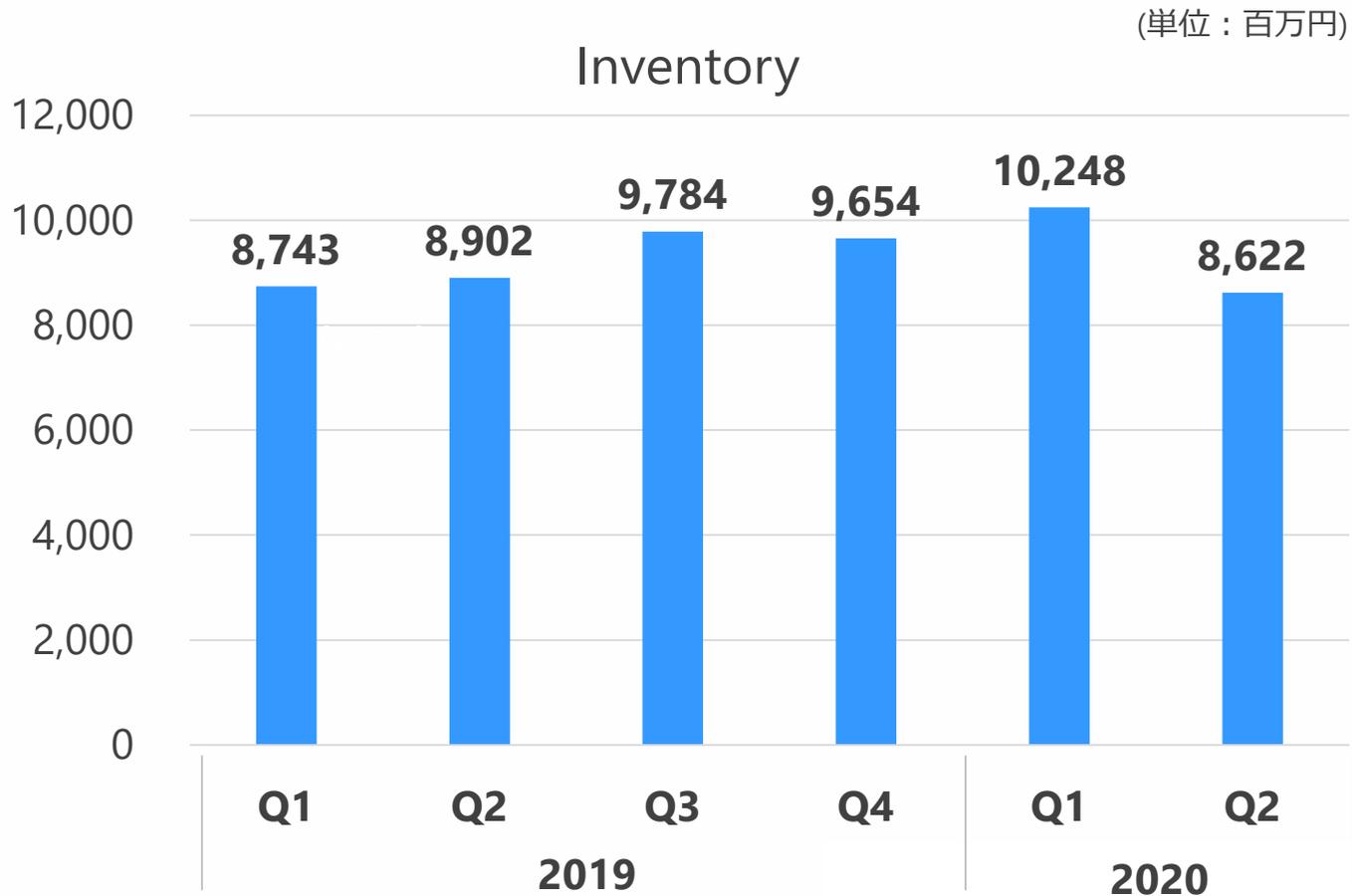
✓ 自己資本比率
+3.7ポイント

※増減は前期末比

棚卸資産の推移

第2四半期(期間)の生産調整により在庫が減少

8月以降の生産は、ほぼ通常ペースに回復予定



コロナウィルスの地域別業績影響

欧米ではプリンターの販売が想定を上回る

当社業績への影響度

地域	Q1	Q2	
		当初想定	実績
日本	小	中	中
北米	小	大	小
欧州	小	大	中
アジア	中	大	大
その他	小	大	大

北米・欧州ではプリンターが堅調

- 注意喚起サインなどのコロナ関連新需要を獲得
- デンタルは歯科医院の低稼働状態が継続し、需要が想定以上には回復せず



中国、南米(その他)は低調

- 中国はデンタル中心のため厳しい状況が継続
- ブラジルを含む南米が低調



通期 連結業績予想

TrueVIS
VF2-640

2020年12月期 事業環境について

■ プリンター事業

- コロナによる世界経済への影響は長期化する公算が高い
- プリンター市場への影響は新たな需要による緩和を見込む
 - 当初は外出規制・自粛による広告・装飾需要の縮小を想定
 - コロナによる新たなサイン需要が引き続き見込まれる
 - 新たなサイン需要が顧客のインクやサービスパーツの需要を呼び売上を下支え

■ 工作機器(デンタル)

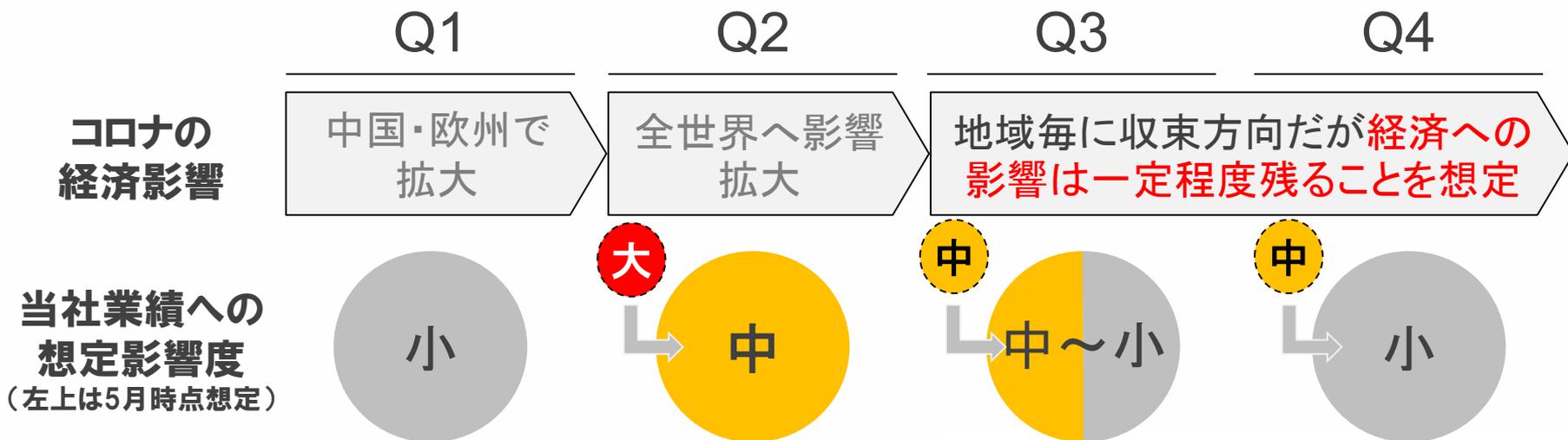
- 米国では治療制限が解除され、デンタル・オフィスが稼働再開
- 設備投資の活性化までには時間を要するものの、下期以降の投資意欲上昇を見込む

**上期実績の上振れに加え、下期予想を引き上げ
通期予想を上方修正**

2020年12月期 業績予想の前提の更新

- 引き続きコロナ影響の収束時期を合理的に見積ることは困難なため、一定の想定を置いて業績予想を算出した
- コロナのグローバル経済への影響は変わらないものの、プリンター事業への影響は想定よりもやや緩和
- コロナ影響の進展状況次第では、必要に応じて適宜修正する

■ グローバルの想定



2020年12月期 業績予想の前提

■ 地域ごとの想定

当社業績への想定影響度
(左上は5月想定)

地域	Q1	Q2	Q3	Q4	コメント
日本	小	中	中	中 小	経済回復は前回想定よりも早まる
北米	小	大 小	中 小	中 小	コロナ関連需要がQ3以降も牽引
欧州	小	大 中	中	小	北米と同様であるが、ロックダウンからの回復は遅れる想定
アジア	中	大	中 中～小	中 中～小	デンタルは引き続き回復が鈍いものの、新規需要（クリニック向け）による売上増を想定
その他	小	大	中	中 中～小	オセアニアは回復、一方南米は回復遅れを想定

連結業績予想の修正

前掲の想定に基づく修正。進展次第で必要に応じ見直す

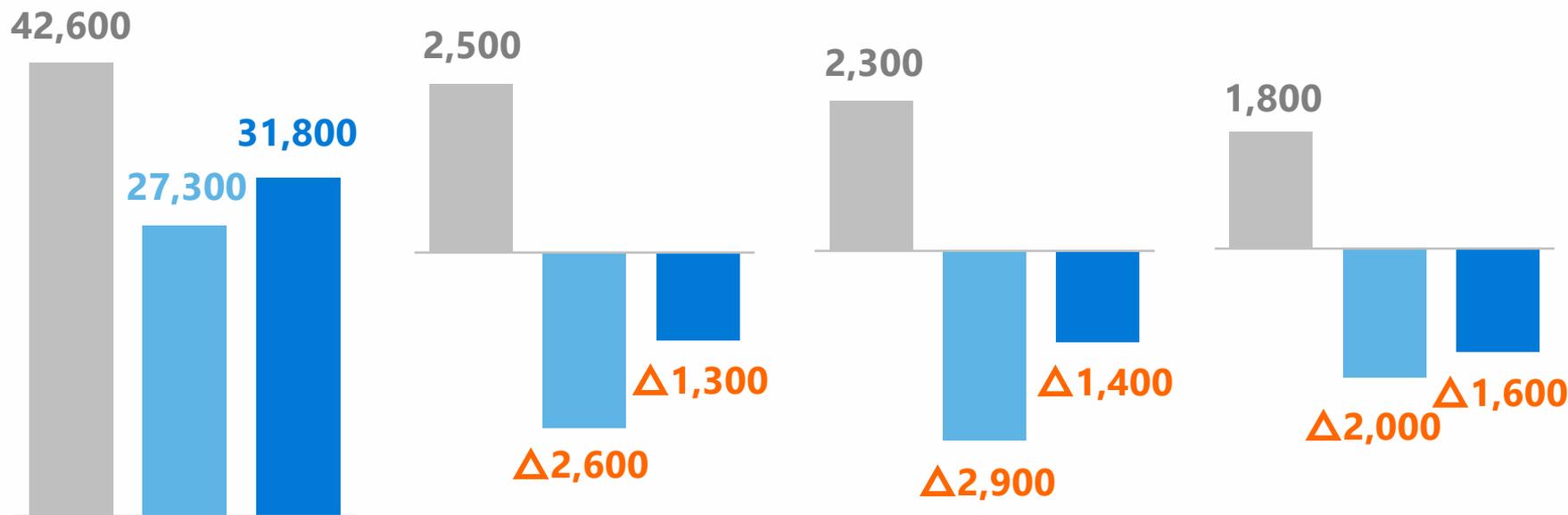
(単位：百万円)

売上高

営業利益

経常利益

純利益

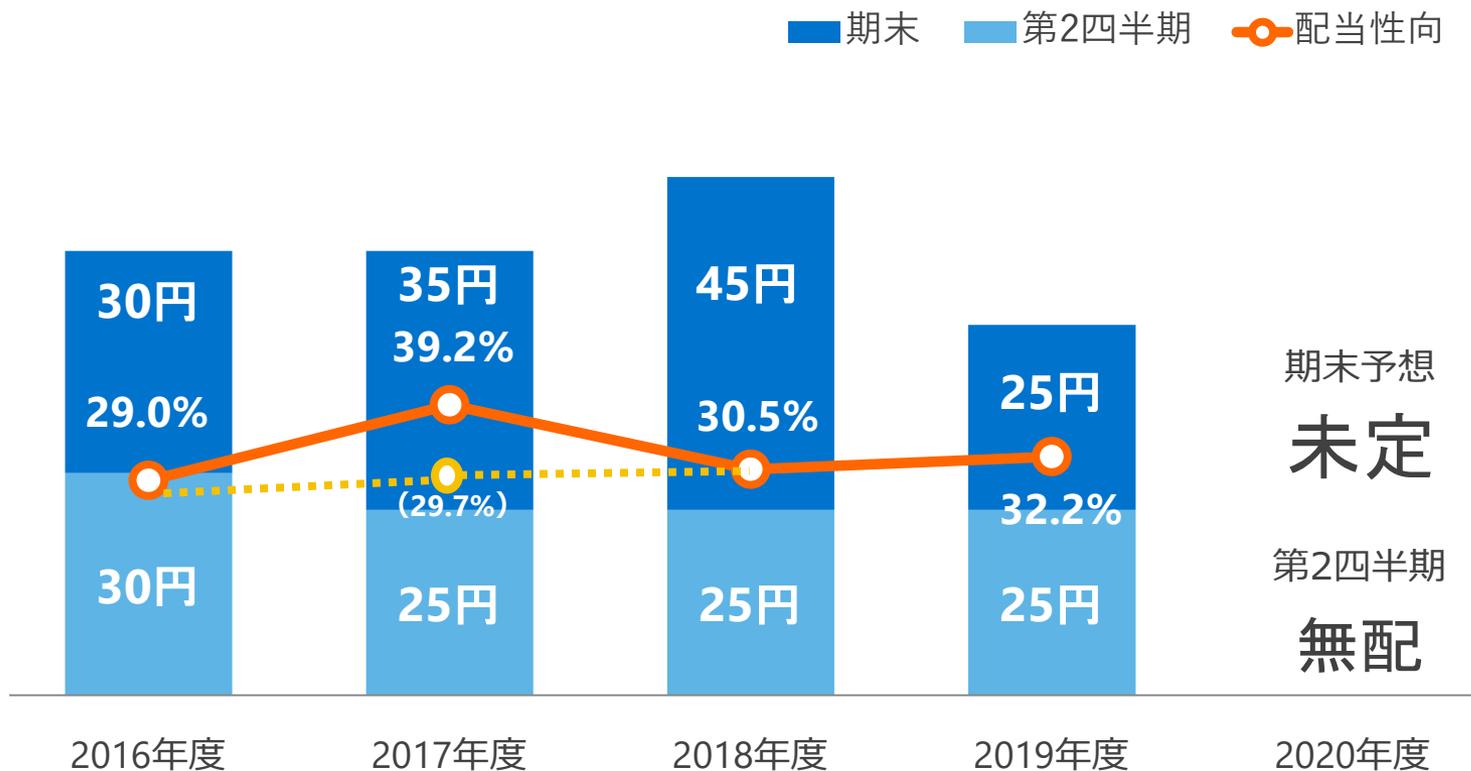


■ 期初予想 ■ 前回予想 (5月) ■ 修正予想 (8月)

※純利益は親会社株主に帰属する当期純利益

配当予想

業績を踏まえ中間配当は無配、期末予想は未定



※ 黄色点線は特殊要因を除いた場合



DWINDEX

中長期の展望 ～アフターコロナ～

自己紹介

はじめまして、田部 耕平(たなべ こうへい)です



代表取締役社長

田部 耕平

- 1977年 8月 広島生まれ、大阪・米国育ち
- 2000年 4月 当社入社
- 2012年11月 メディカルビジネスユニット部長
- 2014年 1月 事業開発本部副本部長
- 2015年 4月 執行役員
Easy Shape事業開発本部副本部長
- 2017年 4月 DGSHAPE株式会社 代表取締役社長
- 2018年 3月 当社 取締役
3D事業担当
- 2018年 9月 DP事業担当(現)
- 2020年 3月 代表取締役社長(現)
COTO事業・DGSHAPE事業担当(現)

前回予想(5月)発表時の対策を着実に実行

■ 危機対応としての緊急対策

実施状況

- 従業員の安全のため感染防止対策を徹底
- 販管費を中心に経費削減
- 役員賞与をカット



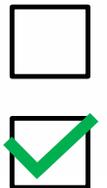
■ 安定した経営の維持

- 想定外の資金需要に備え、コミットメント・ラインを追加
- 生産調整により在庫増加を抑制



■ 積極的な攻めの経営

- 生産体制および組織構造の改革
- 当社の強みを生かした攻めの戦略展開



新体制による取り組み

迅速な意思決定により実行した施策

危機対応

経費削減の徹底

役員賞与のカット

全従業員にマスク配布

COVID-19対策チーム発足

コロナ対策を徹底した株主総会

スローガン(We are here)

浜松赤十字病院へマスク寄付

在宅勤務・時差出勤

安定経営の維持

生産調整による在庫調整

コミットメントライン100億追加

PSI(生産、販売、在庫)管理の徹底

浜松市SDGs プラットフォーム登録

社長の部屋ブログ開始(イントラ)

サステナビリティ推進室発足

在宅勤務を制度化

攻めの経営

ICTの積極活用 サービスサポートのリモート強化

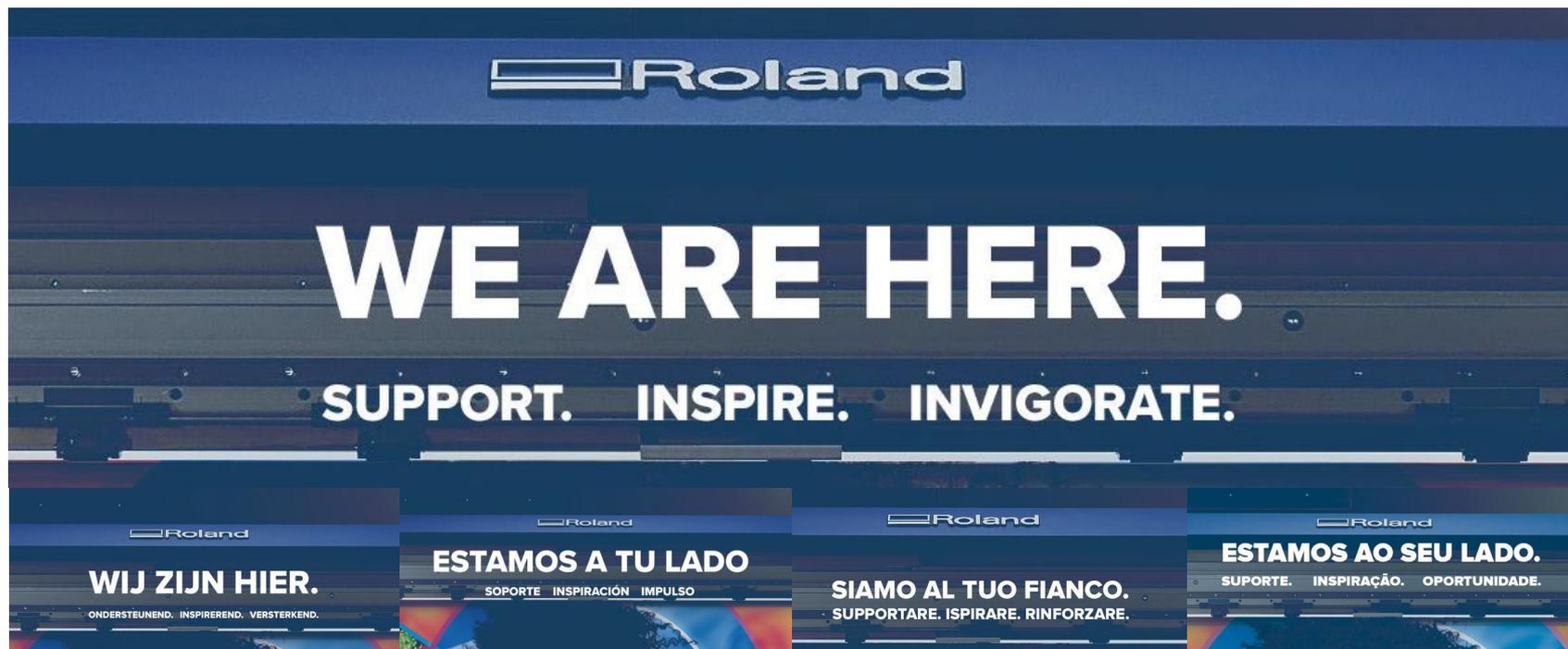
SNSによる情報発信 リモート生産トライアル開始

ピンチをチャンス企画 コロナお役立ちサイト立ち上げ

コロナ禍における顧客へのメッセージ

WE ARE HERE.

- グローバルで「WE ARE HERE.」キャンペーンを実施
- ビジネスを継続させるために必要な情報を提供
- 教育プログラム“アカデミー”で新しい知識やビジネスのヒントを紹介



市場トレンドをとらえた施策を実行

市場のトレンド

エンドユーザーのニーズ・行動変化

- ✓ コロナ禍で新たな需要発生
- ✓ オンラインBiz需要の増加

当社顧客との接点の変化

- ✓ 展示会などの中長期的な縮小
- ✓ 対面接点の縮小

デジタルを通じた業務効率化の加速

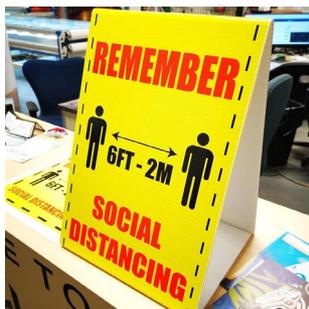
- ✓ 特に医療現場における業務改革

当社の対応

- ソーシャルディスタンス表示物など新たなサイン需要を取り込み
- 小型デスクトッププリンターなどをSOHO向けに販売強化
- オンラインコンサルテーション
- AR（拡張現実）技術を用いたリモート・サービスの提供開始
- Web・SNS活用によるディーラー／顧客とのコミュニケーション
- 歯科クリニック内のデジタル加工推進
- Eirthemisを医療機器製造・点検用途に検討開始

エンドユーザーの行動・ニーズ変化 コロナ禍で生まれた新たなサイン需要

コロナ感染拡大防止のためのサイン需要



ソーシャルディスタンスを示す
フロアサインなどの注意喚起サイン



防護服に貼るネームラベルをプリント&カット機で作成した事例

需要獲得のポイント

- 大量印刷のヘビーユーザーから小ロット印刷の小規模ユーザーに至る幅広い顧客基盤
- 顧客に密着して製品とサービスを届ける販売網
- 簡単操作のプリント&カット機
- 安心の遠隔サポート体制



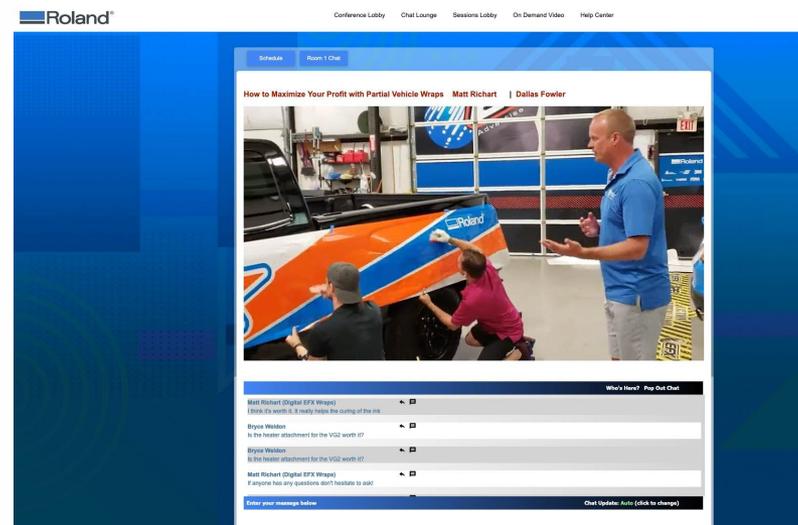
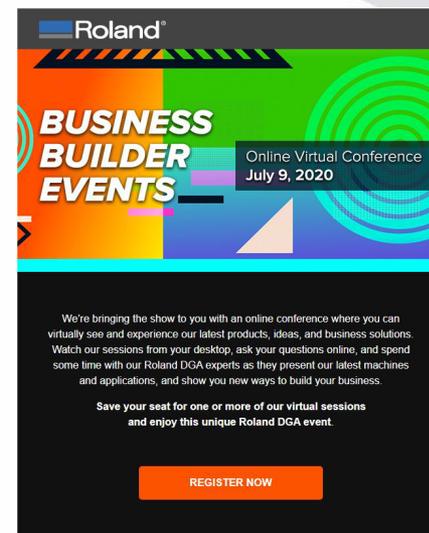
顧客との接点の変化

オンライン・イベント/プロモーション/コンサルテーション

ソーシャルメディアを活用した販売活動にリソースを集中投下

展示会に代わり、オンライン・イベントを充実

- 製品紹介、活用方法
- アプリケーション提案
- 起業支援、コンサルテーションでSOHOへアプローチ



顧客との接点の変化

コロナ危機下において顧客サポートの強みを発揮

従来より「顧客サポート」に注力し、安心のブランドを目指している



Global
SE Awards
2018

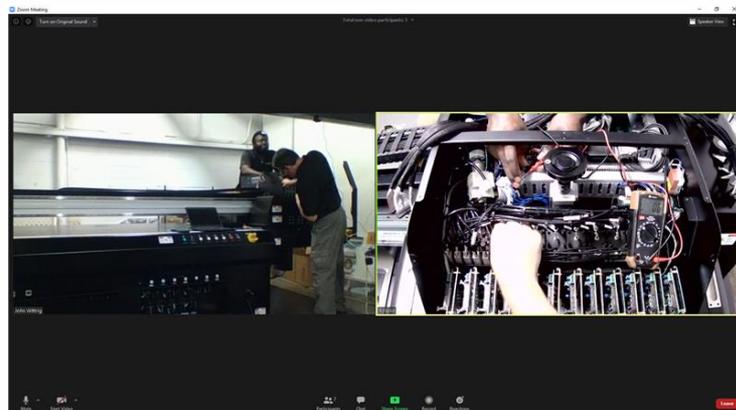
グローバルSE(Service Engineer) アワード
～顧客サポート力の向上を目的としたイベント～



ICT活用によるサービス・サポート/メンテナンスの進化

一歩先を行くサービス・サポートで顧客の信頼を勝ち取る

- **リモートサポートの進化**
→AR（拡張現実）を用いた製品設置やメンテナンス手法の確立
- **オンライン・コンサルティング**
→製品価値を正しく伝え、顧客のビジネス発展につなげる
- **安定稼働の安心を提供**
→非稼働時間の短縮、未然防止



サービス・サポート手法を進化させ、
強みを一層強化していく

デジタルを通じた業務効率化の加速 デンタルクリニック市場開拓の強化

コロナ感染防止の観点から、 歯科クリニック(チェアサイド)市場の需要が高まる

- コロナ感染拡大防止のため患者の来院頻度を減らしたい
- 補綴物（被せもの等）の調達時間を短縮したい



One-Visit治療を目指して、院内で補綴物製作を
実現できる**チェアサイドソリューション**に注目

ウェット加工機DWX-42Wを軸にソリューションをシステム化

- チェアサイド向けスキャナやCAD/CAM
と組み合わせ、ソリューションを強化



DWX-42W

デジタルを通じた業務効率化の加速

医療支援システムで安心・安全・効率化に貢献



Eirthemis (エルテミス)

実稼働で見えてきた効率化のポイント

- トレーサビリティ管理
- 手術器材の在庫状況
- 滅菌期限
- 修理履歴など



当社独自のものづくりノウハウを活かし、
病院経営の効率化・健全化を提案していく

 DGSHAPE



SDGs活動を積極的に展開

SDGsへの貢献に向けて

私たちは、急速に進展するデジタルの世界と人々の実生活を結びつけ、また、人々の創造の可能性を広げるツールやサービスをカタチにすることで、より豊かな社会を実現することを使命としています。

ステークホルダーの皆様との信頼関係の構築が事業の発展に不可欠であると考え、私たちは、ステークホルダーの皆様から共感いただける企業であり続けるために、事業を通じてSDGsの達成に貢献してまいります。当社独自のデジタル技術を最大限に活用するとともに、パートナーシップによるオープンイノベーションを推進し、社会課題の解決と企業価値の向上の両立を図ってまいります。



SDGsの活動開始

- サステナビリティ推進室の設立（2020年1月）
- 浜松市SDGs推進プラットフォームへの登録（2020年5月）、登録団体との交流

今後の展開

- 取り組み課題の明確化と次期中期経営計画への組み込み（～2020年12月）
- 2020年度期末決算説明会にて取り組み事項を発表（2021年2月）

最後に

このコロナ禍を乗り越え、持続的に成長していくために

我々は覚悟を持って変革を実行してまいります



代表取締役社長
田部 耕平

- アフターコロナでも成長し続ける企業体質に進化
- 新生活様式など、社会の変化を的確にとらえた新たな用途提案や需要の喚起、新規市場の開拓を推進
- 製品、販売、サービスサポート力を高め、コロナ禍でもお客様から選ばれるグローバルブランドへ

本資料に記載されている当社の業績見通し、計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらは現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、これらの見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。

Appendix

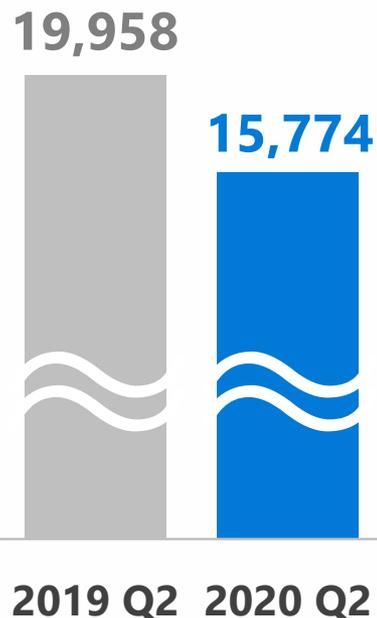
2020年12月期 第2四半期 連結業績

コロナウイルスの影響により前年同期比で減収、営業赤字

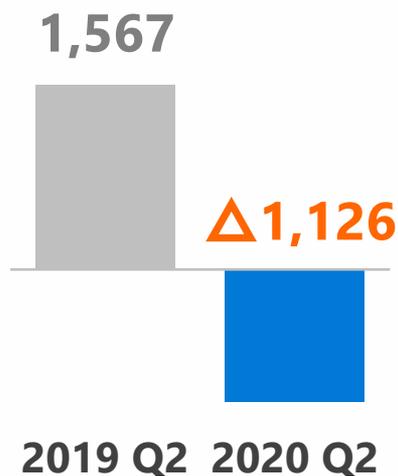
(単位：百万円)

売上高

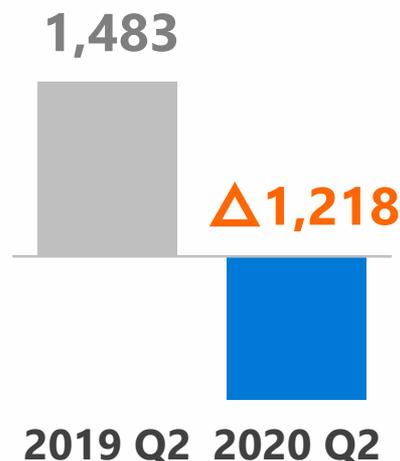
△21.0%



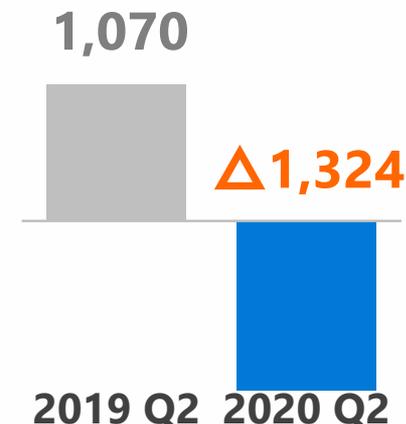
営業利益



経常利益



四半期純利益



※四半期純利益は親会社株主に帰属する四半期純利益

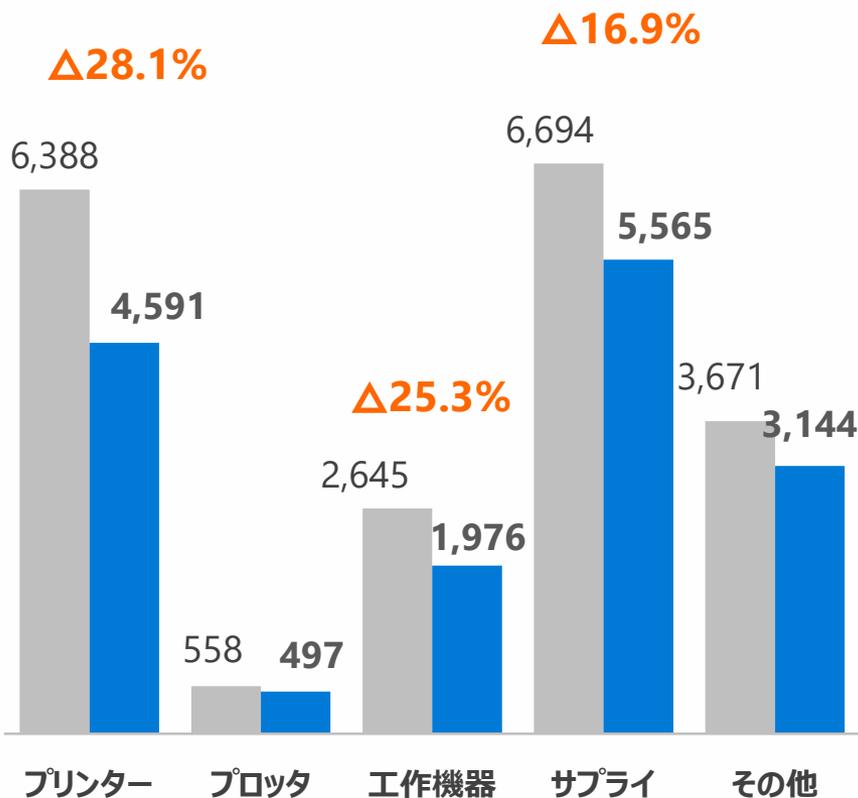
2020年12月期 第2四半期 品目別売上高

設備投資の減退に加え、出力需要が減少しサプライも減収

(単位：百万円)

■ 2019 Q2

■ 2020 Q2



プリンター ✓ 主にサイン市場向けプリンターが減少
✓ コロナ感染対策による出力需要も

プロッタ ✓ サイン市場向け大型モデルが減少

工作機器 (DGSHAPE) ✓ 設備投資意欲の減退
✓ デンタル市場では歯科クリニックの営業が制限

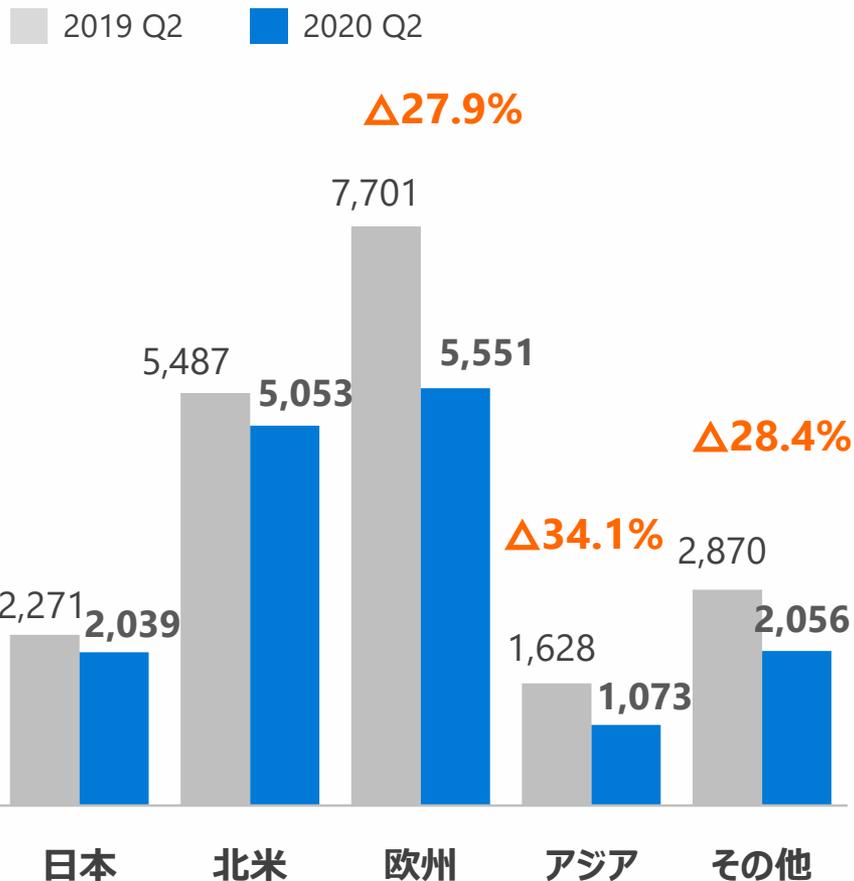
サプライ ✓ 出力需要の低下でインクが減少

その他 ✓ プリンターの稼働低下でサービスパーツが減少

2020年12月期 第2四半期 地域別売上高

コロナ影響が早く出始めた欧州・アジアで大きく減収

(単位：百万円)



日本 ✓ サイン市場向けプリンターは前年同期並み

北米

- ✓ デンタル加工機は前年同期比で増加
- ✓ 卓上型プリンターが増加
- ✓ サプライが減少

欧州

- ✓ イタリア、スペイン等のコロナウイルス感染拡大の影響が大きい先進国で減収
- ✓ プリンターとインクが減少

アジア

- ✓ コロナウイルスの感染拡大の影響で中国を中心に減収
- ✓ ASEANではサービスパーツが減少

その他

- ✓ ブラジルを含む中南米及びオーストラリアでプリンターとサプライが減少

2020年12月期 第2四半期 連結業績

(単位：百万円)

※ 前回予想 2020年5月13日公表

	2019年度 Q2		2020年度 Q2				前年同期比		
	実績	売上比	前回予想※	売上比	実績	売上比	増減額	比率	為替影響除外 実質ベース
売上高	19,958	100.0%	13,400	100.0%	15,774	100.0%	△4,183	79.0%	81.5%
売上総利益	8,887	44.5%	4,920	36.7%	5,239	33.2%	△3,648	58.9%	61.0%
販管費	7,320	36.7%	6,460	48.2%	6,365	40.4%	△955	87.0%	89.4%
営業利益	1,567	7.9%	△1,500	-	△1,126	-	△2,693	-	-
経常利益	1,483	7.4%	△1,700	-	△1,218	-	△2,702	-	-
四半期純利益	1,070	5.4%	△1,200	-	△1,324	-	△2,394	-	-
EPS (円)	85.32		△96.09		△106.14				
為替 レート (円)	USD	110.06	105.00		108.30				
	EUR	124.35	120.00		119.35				

(単位：百万円)

※ 四半期純利益は親会社株主に帰属する四半期純利益

為替 影響額	売上高	△ 500
	営業利益	△ 0

2020年12月期 第2四半期 品目別売上高 前年同期比

(単位：百万円)

	2019年度 Q2		2020年度 Q2		前年同期比	
	実績	構成比	実績	構成比	比率	為替影響除外 実質ベース
プリンター	6,388	32.0%	4,591	29.1%	71.9%	74.3%
プロッタ	558	2.8%	497	3.2%	89.0%	91.4%
工作機器 (DGSHAPE)	2,645	13.3%	1,976	12.5%	74.7%	76.8%
サプライ	6,694	33.5%	5,565	35.3%	83.1%	85.7%
その他	3,671	18.4%	3,144	19.9%	85.7%	88.4%
合計	19,958	100.0%	15,774	100.0%	79.0%	81.5%

2020年12月期 第2四半期 地域別売上高 前年同期比

(単位：百万円)

	2019年度 Q2		2020年度 Q2		前年同期比	
	実績	構成比	実績	構成比	比率	為替影響除外 実質ベース
日本	2,271	11.4%	2,039	12.9%	89.8%	89.8%
北米	5,487	27.5%	5,053	32.0%	92.1%	93.6%
欧州	7,701	38.6%	5,551	35.2%	72.1%	75.1%
アジア	1,628	8.1%	1,073	6.8%	65.9%	67.8%
その他	2,870	14.4%	2,056	13.1%	71.6%	77.0%
合計	19,958	100.0%	15,774	100.0%	79.0%	81.5%

2020年12月期 第2四半期 累計期間 品目別売上高 予想比

(単位：百万円)

	2020年度 Q2予想		2020年度 Q2実績			
	期初予想	前回予想	実績	構成比	期初予想比	前回予想比
プリンター	6,890	3,950	4,591	29.1%	66.6%	116.2%
プロッタ	650	400	497	3.2%	76.5%	124.3%
工作機器 (DGSHAPE)	3,200	1,850	1,976	12.5%	61.8%	106.8%
サプライ	6,700	4,600	5,565	35.3%	83.1%	121.0%
その他	3,560	2,600	3,144	19.9%	88.3%	121.0%
合計	21,000	13,400	15,774	100.0%	75.1%	117.7%

※ 前回予想 2020年5月13日公表

2020年12月期 第2四半期 累計期間 地域別売上高 予想比

(単位：百万円)

	2020年度 Q2予想		2020年度 Q2実績			
	期初予想	前回予想	実績	構成比	期初予想比	前回予想比
日本	2,530	1,900	2,039	12.9%	80.6%	107.4%
北米	6,000	3,950	5,053	32.0%	84.2%	127.9%
欧州	7,700	4,550	5,551	35.2%	72.1%	122.0%
アジア	1,900	1,050	1,073	6.8%	56.5%	102.2%
その他	2,870	1,950	2,056	13.1%	71.7%	105.5%
合計	21,000	13,400	15,774	100.0%	75.1%	117.7%

※ 前回予想 2020年5月13日公表

2020年12月期 通期 品目別売上高 予想

(単位：百万円)

	2019年度		2020年度					
	実績	構成比	期初予想	前回予想	修正予想	構成比	前期比	前回予想比
プリンター	13,183	32.3%	14,300	8,700	10,000	31.4%	75.9%	114.9%
プロッタ	1,098	2.7%	1,300	770	1,000	3.1%	91.0%	129.9%
工作機器 (DGSHAPE)	5,705	14.0%	6,530	3,640	4,000	12.6%	70.1%	109.9%
サプライ	13,411	32.9%	13,330	9,540	10,800	34.0%	80.5%	113.2%
その他	7,396	18.1%	7,140	4,650	6,000	18.9%	81.1%	129.0%
合計	40,795	100.0%	42,600	27,300	31,800	100.0%	77.9%	116.5%

※ 前回予想 2020年5月13日 公表

※ 修正予想 2020年8月 7日 公表

2020年12月期 通期 地域別売上高 予想

(単位：百万円)

	2019年度		2020年度					
	実績	構成比	期初予想	前回予想	修正予想	構成比	前期比	前回予想比
日本	4,745	11.6%	5,060	3,470	3,950	12.4%	83.2%	113.8%
北米	11,627	28.5%	12,200	7,890	9,850	31.0%	84.7%	124.8%
欧州	15,257	37.4%	15,400	9,930	11,100	34.9%	72.7%	111.8%
アジア	3,220	7.9%	4,010	2,260	2,500	7.9%	77.6%	110.6%
その他	5,944	14.6%	5,930	3,750	4,400	13.8%	74.0%	117.3%
合計	40,795	100.0%	42,600	27,300	31,800	100.0%	77.9%	116.5%

※ 前回予想 2020年5月13日 公表

※ 修正予想 2020年8月 7日 公表

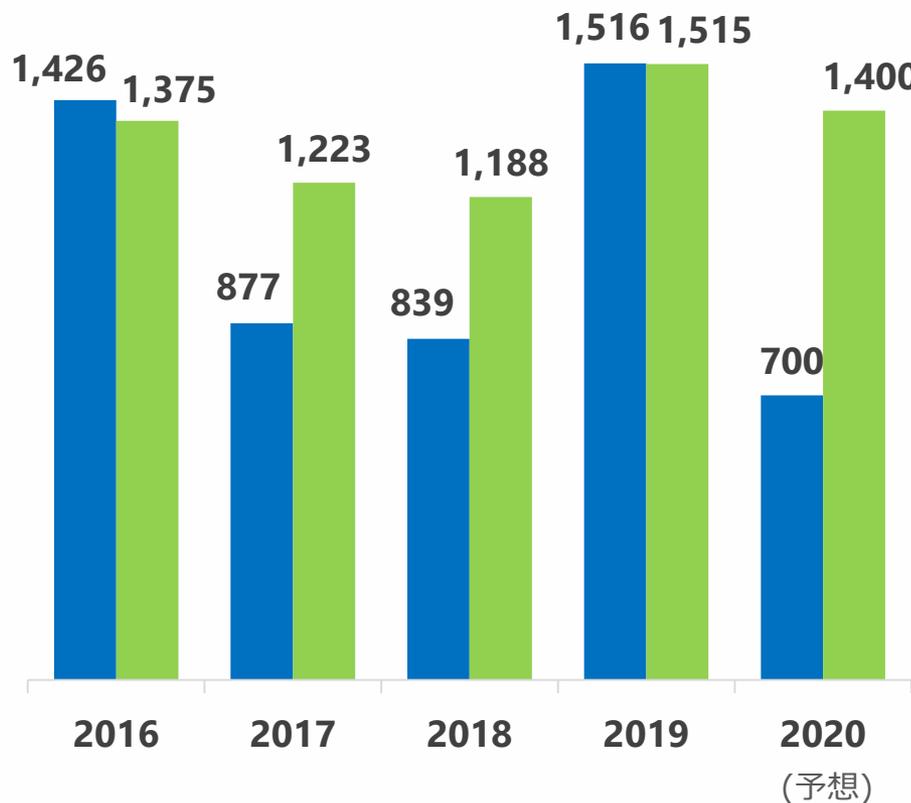
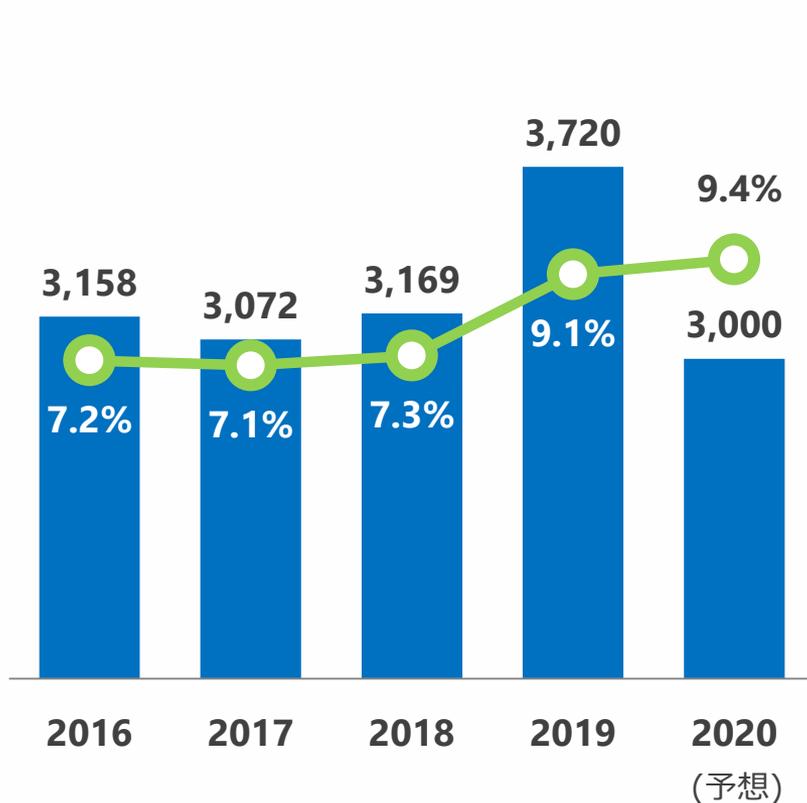
研究開発費、設備投資額・減価償却費の推移

(単位：百万円)

(単位：百万円)

■ 研究開発費 ● 研究開発費比率

■ 設備投資 ■ 減価償却費

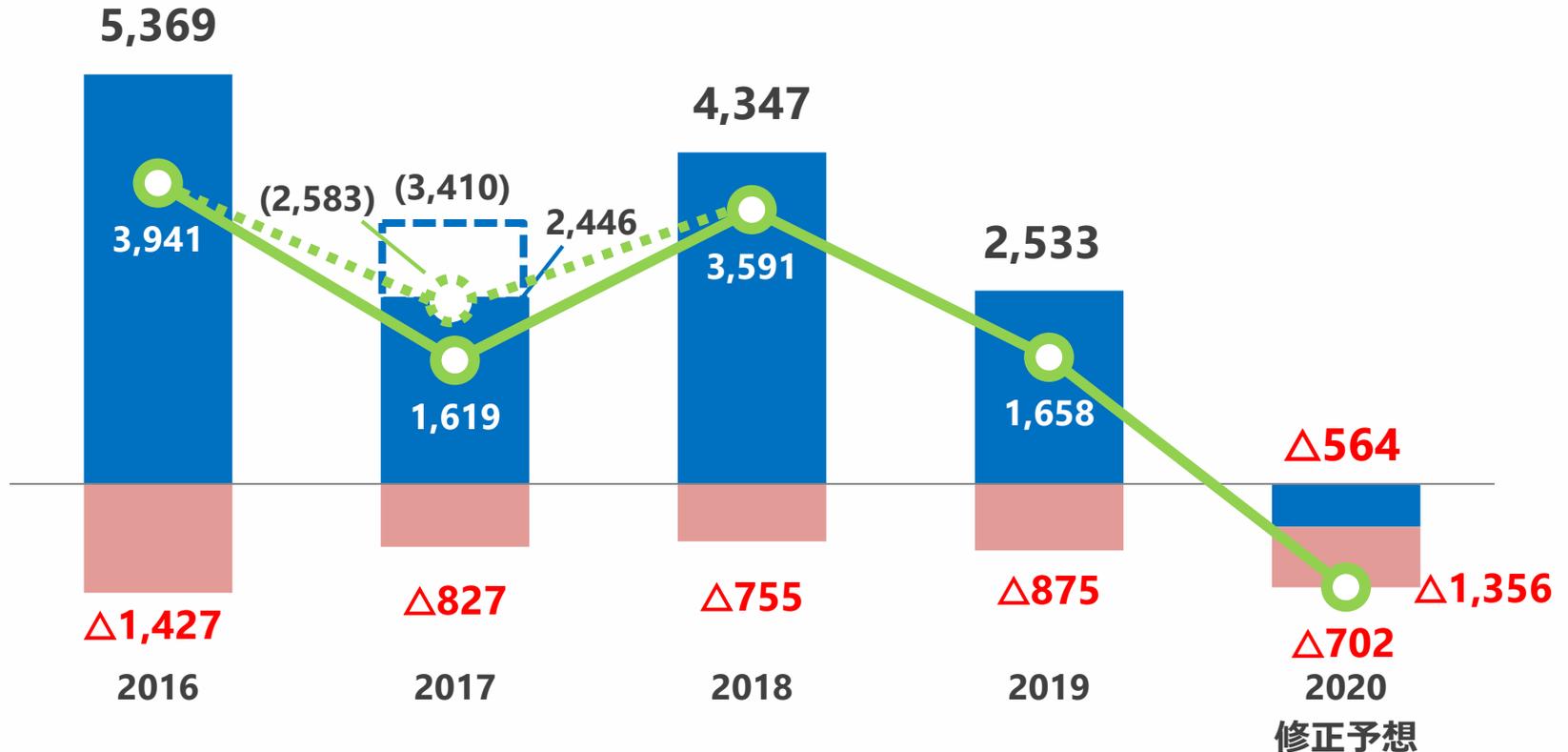


※ 2019以降はIFRS第16号「リース」の適用

フリー・キャッシュ・フローの推移

(単位：百万円)

■ 投資活動によるキャッシュ・フロー ■ 営業活動によるキャッシュ・フロー ● フリー・キャッシュ・フロー



※ 点線は和解金等の特殊要因を除いた場合

※ 前回予想 2020年5月13日 公表

※ 修正予想 2020年8月 7日 公表

製品ラインナップの拡充 第2四半期に投入した新製品

IU-1000F



発表発売：2020年3月発売
価格：1,575万円（税抜）



アイコンをダブルクリックすると
製品紹介動画を再生します。

(YouTube)



EJ-640 DECO

- ・欧州地域のみ、Co-Creationモデル
- ・2020年2月発売開始



TrueVIS VF2-640

発表発売：2020年6月発売
価格：220万円（税抜）



VersaUV LEF2-300D

発表発売：2020年4月 各地域で順次発売
価格：440万円（税抜）

